

震災の記憶伝える

岩城で東日本大震災講演会

3/9

3月9日(月)、岩城総合支所2階大ホールにおいて、「私が体験した東日本大震災とその後の復興・支援について」をテーマに、NPOとめタウンネットの足立千佳子さんが講演を行いました。

この講演会は生産者と消費者の絆構築モデル事業としてNPO豊かな食の島岩城農村塾が主催し行われたものです。

講演会では、震災直後の被災地の詳細な様子や、避難所の様子、被災地の女性の就業促進活動などをくわしく話していました。

また、会場では宮城県の特産品の直売会や、登米市のご当地グルメ「あぶら麴井」の試食も行われ、来場者でにぎわいました。



講演する足立さん

友愛の水に感謝の思い

第14回アクアの森植林交流会

3/15

3月15日(日)、東広島市福富町の「湖畔の里福富」において、第14回アクアの森植林交流会が開催され、上島町から21名が参加しました。

この交流は「友愛の水」の源流域である福富町の森を育てることが、豊かな瀬戸内海につながることに、上島町への送水に対する感謝の意を持ち続けることを目的に毎年実施しています。14年目となる今回は、椿の木を植樹し、福富町の方々と交流を深めました。



平成27年10月から、国民の皆さま一人一人に12桁のマイナンバー（個人番号）が通知されます。

- ・市区町村から、住民票の住所に通知カードが送付されます。
- ・通知カードを受け取られた方は、同封された申請書を郵送すること等により、市区町村の窓口で「個人番号カード」の交付を受けることができます。

愛称：
マイナちゃん

平成28年1月から、マイナンバーは社会保障、税、災害対策の行政手続で利用します。

- ・年金、雇用保険、医療保険の手続、生活保護や福祉の給付、確定申告などの税の手続など、法律で定められた事務に限って、マイナンバーが利用されます。
- ・民間事業者でも、社会保険、源泉徴収事務などで法律で定められた範囲に限り、マイナンバーを取り扱います。

法律で定められた目的以外でマイナンバーを利用したり、他人に提供したりすることはできません。

- ・他人のマイナンバーを不正に入手したり、正当な理由なく提供したりすると、処罰されることがあります。
- ・マイナンバーと結びついた個人情報を保護するため、様々な対策を講じます。



マイナンバーは、行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現する社会基盤です。

行政の効率化

行政機関や地方公共団体などで様々な情報の照合や入力などに要している時間や労力が大幅に削減されるとともに、より正確に行えるようになります。

国民の利便性の向上

添付書類の削減など、行政手続が簡素化され、負担が軽減されます。情報提供等記録開示システムによる情報の確認や提供などのサービスを利用できます。

公平・公正な社会の実現

所得や他の行政サービスの受給状況を把握しやすくなり、脱税や不正受給などを防止するとともに、本当に困っている方にきめ細かな支援を行えます。

マイナンバーは一生使うものです。大切にしてください。

マイナンバーのホームページ：http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html 公式twitter：https://twitter.com/MYNumber_PP
マイナンバーのコールセンター：0570-20-0178 (マイナボ-)





魚をイメージした交流施設の外観。2階手すりは波をイメージ



厳かな雰囲気で行われた交流施設竣工式

3/23

温かみある交流の拠点新設

魚島地域交流施設竣工式

3月23日(月)、新築された魚島地域交流施設の竣工式が行われました。魚島の主産業である魚のイメージ

を内外観に取り入れ、島内外の方が気軽に立ち寄ることのできる、交流しやすい施設となっています。

式には上村町長をはじめ、町議会議員、工事関係者、地区関係者が出席。祝詞奏上、玉串奉奠を執り行い、施設の完成を祝いました。

この交流施設は、鉄骨造2階建てで、敷地面積305・2平方メートル、延べ床面積466平方メートルで、1階は待合室と、魚島村漁業協同組合の事務所が置かれ、2階には、卓球や各種会議が行えるホールが設けられています。

震災からの復興支援

宮城県山元町に職員派遣

3/24

3月24日(火)、上島町総合庁舎町長室において、震災被災地支援のため派遣される町職員の辞令交付式が行われました。

これは、宮城県山元町からの要請により派遣するもので、本町から菊本昌克係長・写真Ⅱを平成27年4月1日から平成28年3月31日までの1年間派遣します。

初の男性会員迎える

上島町保健栄養推進協総会

4/3

4月3日(金)、平成27年度上島町保健栄養推進協議会総会が生名地域交



会歌「今日がある」を合唱する会員ら



派遣先では、震災復興企画課の所属となり、震災復興本部会議等の事務を行います。

流センターで行われました。会ではまずはじめに、会歌「今日がある」を出席者全員で合唱。続いて町の教育事業を修了した3名の方が新たに委員の委嘱を受け、このうち宮地利雄さんが今回初めての男性会員となりました。委員は弓削・生名支部で70名となります。また、新会長に竹林彰子さんが選任されました。

上島町住宅用太陽光発電システム設置費補助制度

上島町役場弓削総合支所企画政策課 ☎77-2500、FAX 77-4011

上島町では、地球規模での環境保全及び環境問題に関する意識の高揚を図り、環境にやさしいまちづくりを推進するため、昨年度に引き続き、町内の住宅に太陽光発電システムを設置される方に対して、費用の一部を補助します。

(補助金額)

■太陽電池モジュールの最大出力1kWあたり4万5千円(上限18万円)を、予算の範囲内で交付します。

(申請受付期間)

■平成28年3月31日(木)まで